

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	仁賀保金七郎疫病神詫び証文プロジェクト
事業期間	令和2年7月30日～令和3年3月31日
事業費	1,109,650円
事業対象	入館者、市民、観光客等
実施方法	直営
事業目的	にかほ市の歴史的逸話をもとに、コロナ禍で活用できるコンテンツの整備と拡散を行い、市のシティプロモーションとともに地域経済の活性化を図る。
事業概要	・ グッズ製作および複製製作による誘客コンテンツの整備
スケジュール	令和2年 7月30日 業務執行 8月7日 グッズ製作見積もり入札 業者決定・契約締結 8月18日～19日 資料借用（栃木県鹿沼市・宇都宮市出張） 8月25日～ 借用資料現物展示会（～11月28日） 9月18日 複製製作見積入札 業者決定・契約締結 10月26日 グッズ完成 11月1日～ グッズ販売開始 11月27日 複製完成 展示開始 12月1日～ マーク等の使用について募集
効果検証	① 展示室集客の対前年比 131% 1,052名（前年799名） ② グッズ販売・展示会に係るメディア露出 テレビ2社 新聞3社 雑誌2社 市広報特集2回 ネットニュース1社（記事転載10社） プレスリリース転載25社 ③ マーク等の利用申請者 8件（観光協会等） ④ グッズの活用 ● 館記念缶バッジ 1,200個配布 ● 入館記念ステッカー 1,052枚配布 （その他市内全戸配布※別予算） ● 販売グッズ等の状況（販売以外は記念品・販促として使用） ・エコバック 100枚作製 完売 ・ポストカード 500枚作製 252枚販売 ・手ぬぐい 400枚作製 156枚販売